



CEATEC JAPAN 2016 主催者特別企画展示 「IoTタウン」にて“未来の街”を展開

JEITAでは、10月4日(火)から10月7日(金)に開催される「CEATEC JAPAN 2016」(会場：幕張メッセ)において、主催者特別企画「IoTタウン」にて“未来の街”を展開します。

主催3団体による 「CPS/IoT Exhibition」のショーケース

CEATEC JAPANは、従来の「最先端IT・エレクトロニクス総合展」から、CPS/IoTでつながりが深まる社会、新たにもたらされる未来を共に創り出す場をめざす「CPS/IoT Exhibition」へと本年より生まれ変わります。

「IoTタウン」は、新しいCEATEC JAPANのコンセプトを発信するべく、エレクトロニクス・ICT・ソフトウェアの主催3団体(JEITA、CIAJ(一般社団法人 情報通

信ネットワーク産業協会)、CSAJ(一般社団法人 コンピュータソフトウェア協会))が一丸となって取り組む、変革の象徴となる特別企画です。

多業種プレイヤーによりIoTがつなぐ 新ビジネスモデルを展開

IoTタウンでは、「つながる」をキーワードに、社会・街・家の3つの利用シーンごとにCPS/IoTによって創り出される新しいモノやサービスを披露します。本特別企画展示は、昨年の企画展示「NEXTストリート」を大幅に拡充して実施するもので、主にIT・エレクトロニクスを利活用するユーザ企業を出展対象としています。CEATEC JAPAN初出展の6社/団体を含む、10社/団体が出展します。

【IoTタウン】出展企業・団体

安全・安心・快適・便利な未来の
サービスをめざして



セコム株式会社(初)

金融



株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ(初)

Eコマース



楽天株式会社 楽天技術研究所

観光



株式会社ジェイティービー
プランニングネットワーク(初)

スポーツ



超人スポーツ協会(初)

ロボットがいる生活



株式会社タカラトミー(初)

体験の拡張



株式会社ロフトワーク(初)

ウェアラブルコンピュータの未来



NPOウェアラブルコンピュータ研究開発機構
NPO日本ウェアラブルデバイスユーザー会

ソーシャルCPS



国立情報学研究所/北海道大学/
大阪大学/九州大学

サービス



株式会社豆蔵ホールディングス

CEATEC JAPAN 2016 開催概要



会期	2016年10月4日(火)～7日(金) 午前10時～午後5時	主催	CEATEC JAPAN 実施協議会 ■一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会 (CIAJ) ■一般社団法人 電子情報技術産業協会 (JEITA) ■一般社団法人 コンピュータソフトウェア協会 (CSAJ)
会場	幕張メッセ(千葉県美浜区中瀬2-1)		
開催テーマ	「つながる社会、共創する未来」		
入場	全来場者登録入場制 ■7/28より公式Webサイトにて入場事前登録開始 ■当日登録：入場料一般1,000円/学生500円(学生20名以上の団体および小学生以下は入場無料) ■Web事前登録者/招待券持参による当日登録者：入場無料		

CPS/IoTで変わる未来の社会や技術を体験できるエリア構成に刷新

CEATEC展示会場は本年よりCPS/IoTの活用シーンごとに分けられ、「社会」、「街」、「家」、「CPS/IoTを支えるテクノロジー・ソフトウェア」の4つのエリアから構成されます。4つのエリアに加え「IoTタウン」や「AIエリア」、「ベンチャー&ユニバーシティエリア」などを設置します。

国内外トップが集うオープニングレセプションパーティを新たに開催

昨年まで初日に開催していたオープニングレセプションを大幅に刷新し、新たに前夜祭と位置付けたレセプションパーティを、開催前日10月3日(月)の夜にパレス

ホテルで開催します。この場を、IoT推進コンソーシアムを中心としたIoT関係者間の交流の場と位置づけ、政府・在日各国大使館・業界関係者等国内外エグゼクティブが集まります。

政府、在日各国大使館、他産業界と連携した各種コンファレンスや企画を展開

IoT推進コンソーシアムや東京オリンピック・パラリンピック関連組織をはじめ、異分野の関連団体およびドイツ大使館やアメリカ大使館など海外との連携も強化し、各種コンファレンスや企画を展開します。現在、社会的に注目されている、Fintech、地域創生、セキュリティ、ベンチャーなどのコンファレンスも計画中です。

【エリア構成図イメージ】

